

ごあいさつ



関東テニス協会 会長

明石 康

第26回関東実業団対抗テニスリーグ戦が、9月2日～4日の3日間にわたり大宮第二公園で開催されますことは誠に喜ばしく存じます。

本大会は関東地域一都七県の実業団の代表チームが出場する社会人の団体戦で、今年で第26回目を迎え、大会の内容も大変充実してまいりました。

この大会の成績により、上位の男子3チーム・女子4チームは、全国実業団対抗テニストーナメントの出場権が得られ、さらにテニス日本リーグへの道にも通じている、誠に意義のある大会であります。

選手の皆さんは、この厳しい経済情勢の中において平素社会人として勤務のかたわら、忙しい時間を割いて練習に切磋琢磨され、各都県大会を勝ち進み、この大会に都県の代表として出場されました。

日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、すばらしい試合を展開されますことを期待いたします。

また、今年は東日本大震災による甚大な被害が残っておりますが、参加された皆さんのファイト溢れるプレーで後遺症を払拭して明るい大会にしてください、更に皆さんの手で育ててこられたこの大会が益々発展することを心から祈念いたします。

なお、この大会の開催にあたりご協賛いただきましたSRIスポーツ株式会社、株式会社ダンロップスポーツの皆様、運営でご協力いただきました埼玉県テニス協会をはじめ、多くの関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。